

事前評価調書

I 事業概要						
事業名	道路事業					
地区名	主要地方道 <small>おかざきへきなんせん</small> 岡崎碧南線					
事業箇所	愛知県岡崎市中島町 <small>なかじまちょう</small> ～西尾市江原町 <small>えわらちょう</small>					
事業のあらまし	<p>主要地方道岡崎碧南線は、衣浦臨海工業地帯と岡崎市を結ぶ主要幹線道路である都市計画道路衣浦岡崎線の一部を担い、国道1号や国道23号名豊道路を始めとする東西幹線軸及び国道248号を始めとする南北幹線軸とともに西三河地域の道路ネットワークを形成する重要な路線であり、西三河都市圏を構成する碧南市、西尾市、岡崎市の各都市間の安全かつ円滑な交通の確保はもとより、都市間相互の有機的な結びつきを強化し、都市活動をより一層増進する役割を担っている。また、第二次緊急輸送道路に位置付けられており、防災上重要な機能も合わせ持っている。</p> <p>しかしながら、当該事業区間の周辺は、自動車産業を支える工場が多く集積するなど物流や人の交流が盛んな地域であるが、慢性的に渋滞しており、物流や人の交流などの点で地域の課題となっている。</p> <p>このことから、建設部方針2020の11の取り組み方針の内、「国際競争力を強化する基盤整備」「人の交流を支え地域を活性化する基盤整備」「地震・津波対策の強化」に対して、地域における交通の円滑化と周辺道路の渋滞を緩和するとともに、地域高規格道路等へのアクセス性の向上や大規模災害時等の円滑な救援・復旧活動を図るため、主要地方道岡崎碧南線の4車線化整備を行うものである。</p>					
事業目標	<p>【達成（主要）目標】</p> <p>(1) 国際競争力を強化する基盤整備 (2) 人の交流を支え地域を活性化する基盤整備 (3) 地震・津波対策の強化</p> <p>【副次目標】</p> <p>—</p>					
事業費	事業費	内訳				
	8.0億円	■工事費7.6億円、■用補費0.0億円、■その他0.4億円				
事業期間	採択予定年度	2019年度	着工予定年度	2019年度	完成予定年度	2026年度
事業内容	現道拡幅（延長：L=2.7km、車線数：完成4車線（4/4）、幅員：W=23.0m）					
II 評価						
①事業の必要性	1) 必要性	<p>(1) 国際競争力を強化する基盤整備</p> <ul style="list-style-type: none"> 当該事業区間の周辺では、自動車関連産業の大規模工場が立地しており、2014年3月に都市計画道路衣浦岡崎線の全線供用以降、事業区間の交通量は、8,964台/日（H22センサス）から12,046台/日と増加しており、交通容量の拡大を図る必要がある。 <p>(2) 人の交流を支え地域を活性化する基盤整備</p> <ul style="list-style-type: none"> 事業区間の旅行速度は、交通量の増大に伴い、上り・下りともに低下している。 上り：33.0km/h（H22センサス）⇒15.0km/h（H27センサス） 下り：34.3km/h（H22センサス）⇒26.7km/h（H27センサス） <p>(3) 地震・津波対策の強化</p> <ul style="list-style-type: none"> 当該事業区間は、第二次緊急輸送道路に指定されており、災害時における救援物資供給等の迅速な活動を支援するため、機能向上が必要である。 				

	判定	A	A：現状の課題又は将来の予測から事業の必要性がある。 B：現状の課題又は将来の予測が十分把握されていない。																																																									
		【理由】	・西三河地域と重要港湾衣浦港を結ぶ幹線道路ネットワークの強化や周辺道路の渋滞緩和、広域的な防災機能向上の観点から、事業実施の必要性が高い。																																																									
②事業の実効性	1) 事業計画	【事業計画】	<table border="1"> <thead> <tr> <th colspan="2"></th> <th>2019</th> <th>2020</th> <th>2021</th> <th>2022</th> <th>2023</th> <th>2024</th> <th>2025</th> <th>2026</th> <th>合計</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="3">工 種 区 分</td> <td>調査・設計</td> <td colspan="2">←→</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td rowspan="3">/</td> </tr> <tr> <td>用地補償</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>工 事</td> <td colspan="8">←→</td> </tr> <tr> <td colspan="2">事業費(億円)</td> <td colspan="4">5.5</td> <td colspan="3">2.5</td> <td>8.0</td> </tr> </tbody> </table> <p>※用地は取得済み。</p>										2019	2020	2021	2022	2023	2024	2025	2026	合計	工 種 区 分	調査・設計	←→								/	用地補償									工 事	←→								事業費(億円)		5.5				2.5			8.0
			2019	2020	2021	2022	2023	2024	2025	2026	合計																																																	
	工 種 区 分	調査・設計	←→								/																																																	
		用地補償																																																										
工 事		←→																																																										
事業費(億円)		5.5				2.5			8.0																																																			
2) 地元の合意形成		・地元自治体、企業より早期整備の要望を受けている。																																																										
判定	A	A：事業計画の実効性が期待できる。 B：事業計画の実効性が期待できない。																																																										
	【理由】	・円滑な事業環境が整っており、計画の実行性が確保されている。																																																										
Ⅲ 対応方針（案）																																																												
事業実施が妥当である	事業実施が妥当である。：上記①～④の評価ですべてA判定であるもの。 事業実施は妥当でない。：上記以外のもの。																																																											
Ⅳ 事後評価実施の有無と主な評価内容																																																												
<input checked="" type="checkbox"/> 対象（事業完了後5年目） <input type="checkbox"/> 対象外 【事業完了後5年を越えて実施する理由・対象外の理由】 【主な評価内容】 ・交通量（全車・大型車）、旅行速度、混雑度																																																												